

# 報道関係者と民博との懇談会 話題一覧

平成 25 年 7 月 18 日 (木) 15:30 ~ 16:30

※懇談会終了後、お時間のある方は引き続きご懇談ください。

1. 挨拶 — 須藤健一 (館長) —

2. ニュースリリース — 野林厚志 (広報企画会議・副議長) —  
●みんなの最新情報と今後3カ月の行事をご案内いたします。

3. 特別展  
渋沢敬三記念事業 屋根裏部屋の博物館 Attic Museum

詳細は  
こちら

渋沢敬三の没後 50 年を機に「渋沢敬三記念事業 屋根裏部屋の博物館 Attic Museum」と題して特別展を開催します。渋沢敬三は、第二次世界大戦中の日銀総裁、戦後の大蔵大臣として日本の復興に尽力し、優れたリーダーシップを発揮する民俗学者でした。邸内に建設したアチックミュージアムを拠点に、多くの学者を育成し学問の発展に貢献しました。民具という概念を樹立した渋沢民俗学の研究方法をご覧ください。

日時：2013 年 9 月 19 日 (木) ~ 12 月 3 日 (火)

会場：国立民族学博物館 特別展示場

【特別展内覧会】(予定)

9月18日(水)

11時~自由内覧

13時~報道・出版関係社向け内覧会

14時~式典



髭達磨ほか珍しい達磨が、約100体並ぶ。

— 近藤雅樹 (民族文化研究部・教授) —

4. 企画展  
台湾平埔族の歴史と文化

詳細は  
こちら

台湾の国立台湾歴史博物館と共同で開催いたします。同展は、今年の3月から8月に台湾で先行開催され、みんなでは日本の観覧者に合わせて内容を再編して展示します。日本ではあまり知られていない台湾の先住民族である平埔(へいほ)族に焦点を当て、歴史や文化とその変容を最新の研究成果をもとに紹介します。

主催：国立民族学博物館 / 国立台湾歴史博物館 (台湾)

後援：公益財団法人交流協会 / 台北駐日経済文化代表処

協力：天理大学附属天理参考館

日時：2013 年 9 月 12 日 (木) ~ 11 月 26 日 (火)

会場：国立民族学博物館 企画展示場 A



部落の住民が「パゼッへ文化作業室」の前で撮影 (パゼッへ族文化協会 提供)

— 野林厚志 (広報企画会議・副議長) —

## 5. 来館者 1000 万人達成記念イベント おかげさまで 1000 万人！

詳細は  
こちら

1977 年の開館以来、この 8 月に 1000 万人目の来館者を迎えます。  
みなさまに感謝を込めて、8 月を記念月間とします！

日時：2013 年 8 月 1 日（木）～ 8 月 31 日（土）

### 【イベント内容】

1. 1000 万人目はだれ？：1000 万人目の来館者を記念式典でお迎えします。
2. 期間中、小学生・中学生・高校生及び満 65 歳以上の方は無料で展示をご観覧いただけます。
3. 9 月 16 日（月・祝）に「60 日間ほぼ世界一周」の MBS アナウンサー河田直也さんと、「狩猟採集民をおって世界をめぐる」本館の池谷和信教授によるトーク・イベントを開催します。



ほか

— 野林厚志（広報企画会議・副議長） —

## 6. 研究公演 のど歌のふるさと

詳細は  
こちら

アルタイ山脈の周辺地域では「のど歌」という歌唱法がうたいつがれてきました。モンゴルではホーミー、トゥバではホーメイ、アルタイではカイ、ハカスではハイとよばれます。のど歌のもっともさかんなトゥバと、その隣のアルタイから国際的にも活躍中の歌手を招きます！

会場：国立民族学博物館 講堂

日時：2013 年 9 月 8 日（日）13：30～16：00（開場 13：00）

定員：450 名

参加料：無料（事前申込み）

司会：小長谷有紀（民族社会研究部・教授）



— 野林厚志（広報企画会議・副議長） —

## 7. みんなく映画会／ワールドシネマ 再会の食卓

詳細は  
こちら

<包摂と自律の人間学>のテーマにあわせて、研究者による解説付きの上映会「みんなくワールドシネマ」。第 5 期は<家族のゆくえ>をキーワードに映画上映を展開していきます。

会場：国立民族学博物館 講堂

日時：2013 年 9 月 15 日（日）13：30～16：30（開場 13：00）

定員：450 名

参加料：無料（本館展示をご覧になる方は観覧料が必要です。）

司会／解説：小長谷有紀（民族社会研究部・教授）

解説：野林厚志（研究戦略センター・教授）



— 鈴木紀（先端人類科学研究部・准教授） —

## 8. みんなく映画会

### 中国インディペンデント・ドキュメンタリー映画 白塔

ふたりのろう者の恋愛から結婚を描いた本作品は、私たちに等しく与えられたコミュニケーションという日常の営みを映し出しています。上映を通じて、ろう者側からみた手話や社会について考えます。

会 場：国立民族学博物館 講堂

日 時：2013年9月28日（土）13：30～15：30（開場 13：00）

定 員：450名

参加料：無料（本館展示をご覧になる方は観覧料が必要です。）

司 会：菊澤律子（先端人類科学研究部・准教授）

— 菊澤律子（先端人類科学研究部・准教授） —

## 9. 研究こぼれ話

### ハリウッド、ボリウッド、地方映画ーインド映画の21世紀

世界のすべての国や地域を研究対象にできる研究機関みんなくで世界の明日を読み解くためのキーワードがきっと見つかるでしょう。

今回は「21世紀に入って新しい局面を迎えているインド映画の動向について」をお話します。



— 杉本良男（民族文化研究部・教授） —



国立民族学博物館

懇談会についてのお問い合わせ

国立民族学博物館 広報企画室広報係

電話：06-6878-8560（直通） FAX:06-6875-0401 Mail:koho@idc.minpaku.ac.jp